

昭和32年8月5日第3種郵便物認可
毎月2回(1日、15日発行)



こじがわ

広報

3月1日

昭和48年(1973) No. 443

編集

越谷市役所企画部広報課



3月3日は「ヒナ祭」

市内の業者は早くも五月人形作り

3月3日は「ヒナ祭」このヒナ祭は、別名「桃の節句」ともいわれ、もともとこの行事は中国から伝えられたもので、わが国では徳川時代からだといわれています。

このヒナ人形作りは、お隣りの本場岩槻市を中心に昔から盛んで、市内でも70軒あまりの業者が装飾品のよろいやかぶと、そして手、足などの部分品の製作をしています。
(写真是早くも5月人形作りに追われる大沢の増田金助さん宅で)

文化生活のバロメーターといわれる下水道、警官に追われたジャンバルジャンは、下水道を伝わって逃げた……ユゴーの名作レ・ミゼラブルにはこんなことが書いてあります。二百年も昔のパリにすでにそれほどりっぱな下水道が完備していたことに驚きますが、それにひきかえ日本の場合はどうでしよう。

日本は、国民総生産世界第二位かも知れませんが、下水道の普及率はぐんと下がって十七位、トップはイギリス、イスラエル、オランダの九〇パーセント、日本はわずか二一パーセント、そして越谷市の場合、区画整理をした宅地開発地域を除いてはゼロ、しかし越谷市も今年度から八か年計画をたてて、急ピッチで下水道事業をすすめつつあります。

私たちのこれから町づくりのために のばそう市民の下水道

近年、工業の急激な発展および人口の都市周辺地域への集中によってあります。二百年も昔のパリにすでにそれほどりっぱな下水道が完備していたことに驚きますが、それにひきかえ日本の場合はどうでしよう。

日本は、国民総生産世界第二位かも知れませんが、下水道の普及率はぐんと下がって十七位、トップはイギリス、イスラエル、オランダの九〇パーセント、日本はわずか二一パーセント、そして越谷市の場合、区画整理をした宅地開発地域を除いてはゼロ、しかし越谷市も今年度から八か年計画をたてて、急ピッチで下水道事業をすすめつつあります。

住みよい町をつくる下水道

住みよい町をつくる下水道

写真は47年度事業としてすすめられている南越谷三丁目付近の下水管埋設工事の模様

「下水道」というのは家庭工場から出る汚水やし尿を道路の下に埋めた下水管に流し流れで科学処理をし、きれいな水にして放流する施設です。非常に大きな規模である施設と巨額の費用が必要なわけです。

道路の両側にある側溝は下水施設ではなく路面等の排水が主目的で污水を流すことは一時の便宜的な処置にすぎません。ましてなまのままのし尿などを流すことはとてもできません。下水道が完備す

ると、

(1) 家庭や工場からの汚水を地下に埋められたパイプによってすみやかに流してしまいますから周囲の環境は見違えるようになります。

(2) 汚水が川や海へ直接流れなくなりますから濁った汚ない川や海はいつもきれいになり、魚たちが再び戻ってきます。

(3) 今までの側溝や水路には污水が流れなくなりいつもきれいです。

(4) 水洗便所が少ない経費で使えるようになりますから快適な生

梅やつくしんぼう、タンボポやスマレの花便りが聞かれ頃になりました。日中の気温がどんどん上がって、ぐつと春めき、月末ごろにはツバメも訪れてくるでしょう。とはいっても雪の降ることも珍しいことではありませんが、天気さえよければ日ざしも明るくそよそよと吹く風もなま暖かく、なんとなく気分がうきうきしてくるのがふしげです

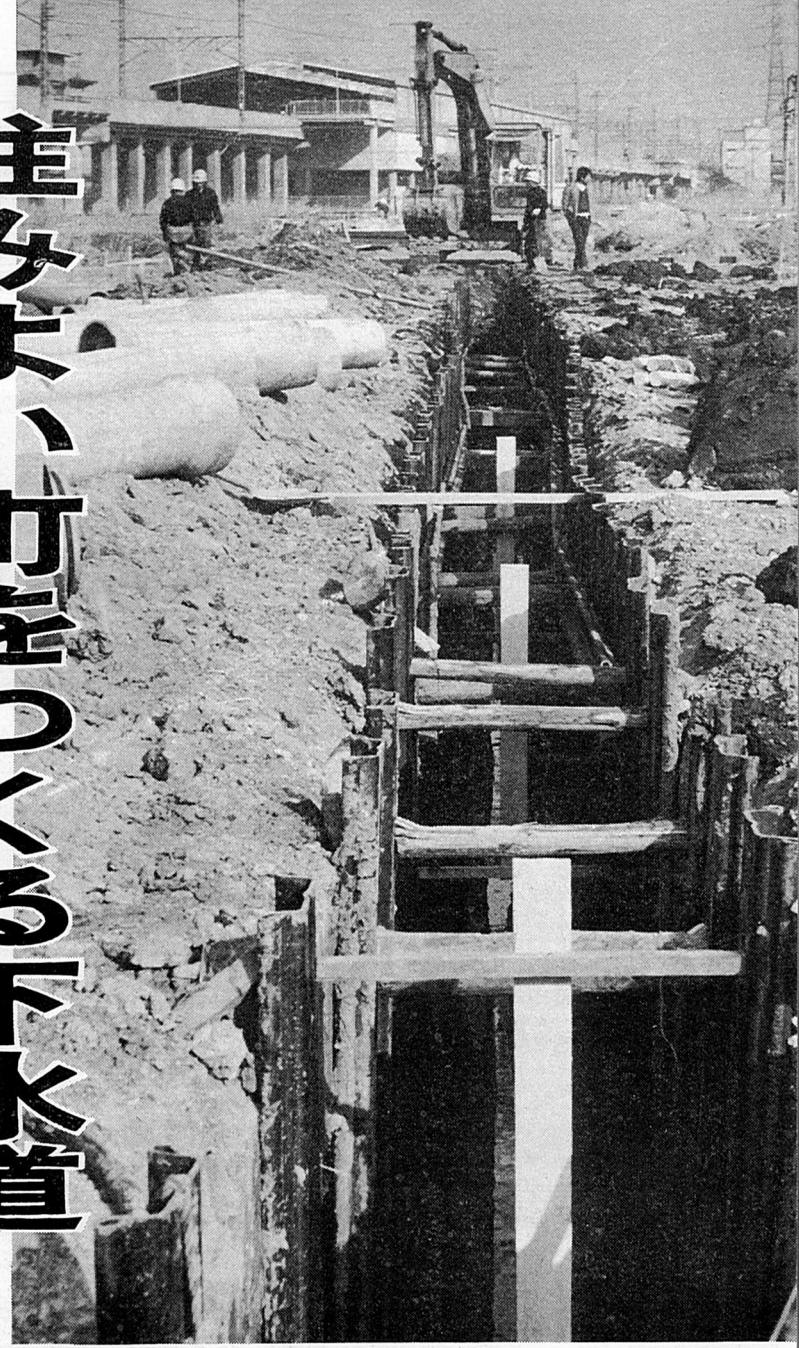
さて一日から一週間、まず南の九州から緑の週間が始まります。本州は四月一日から北海道は五月一日から……と暖かくなる順に始められます。が、宅地造成のためにわたくしたちの周囲から緑がうすめられてゆくのを何とかくいとめ、一本でも多くの樹木を残していくのです。

越谷市の人口

(昭和48年2月1日現在)
住民基本台帳

総人口	17万0594人	前月比
男女	8万6504人	411人増
世帯数	8万4090人	356人増

4万7739世帯
235世帯増

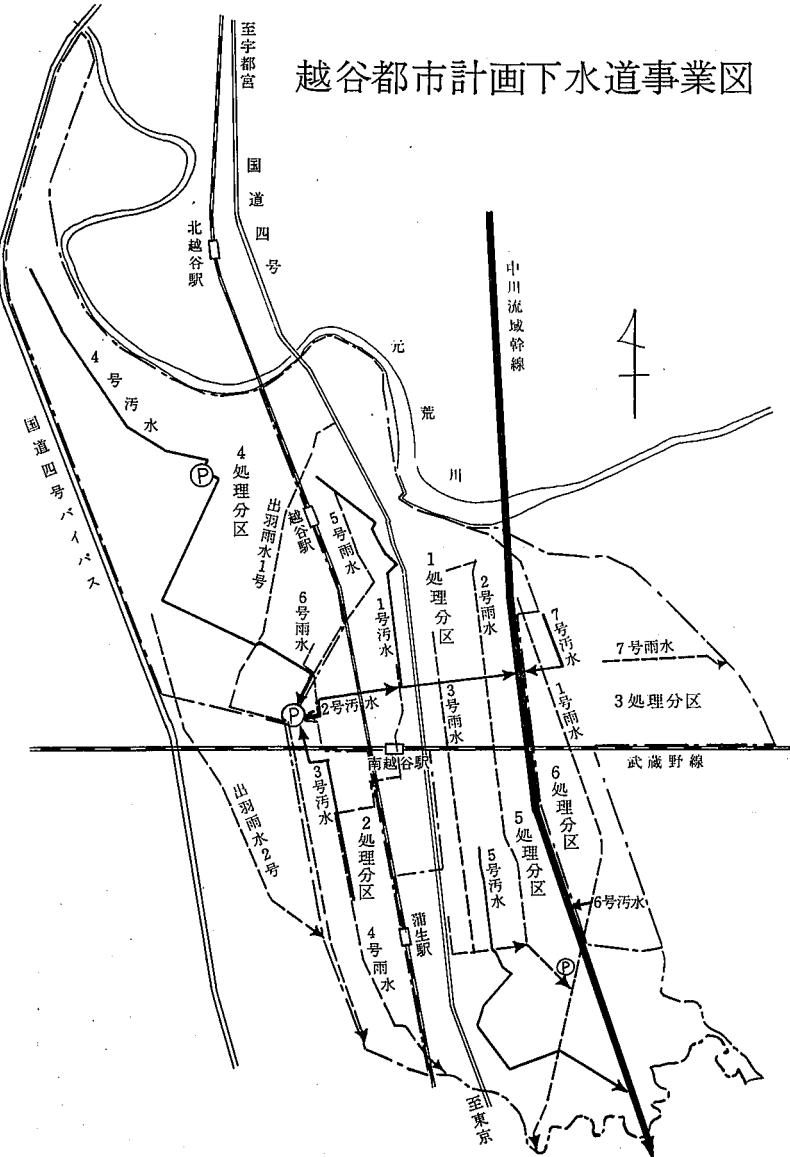


大きな役割りを

果たす下水道

普及していれば、わたしたちとりまく生活環境はもっと明るく健康的であるはずです。“いのちの水”であるべき貴重な水を汚濁したままの姿でおくことはもはや許されないことでしょう。

越谷都市計画下水道事業図



(5) 蚊、ハエなどがいなくなり、伝染病などの発生も少なくなります。

(6) 台風や豪雨のとき幹線下水管等によってすみやかに雨水を取り除くために低地帯の長時間にわたる浸水や河川の氾濫を防ぎます。

(7) 汚ない水をもう一度再生して工業用水などに使えます。

このように下水道は人間の体にたどえるとちよど静脈のようなものです。静脈が体の中の老廃物を集めて処理するように下水道はまちのすみずみから屎尿や汚水を放流します。

臨時市議会が開かれました



江戸時代越谷市の内砂原と後谷の両村は、元禄十一年（一六九八）米倉丹後守の領分に組入れられ、六ツ浦藩領であった。毎年名主（村の長）が畠でとれたごぼうその他の土産物を新年のあいさつとして、江戸の米倉藩主屋敷に献上するのが慣例とされていた。

享保九年（一七二四年）正月、砂原村の百姓六左衛門という者が、こうした慣例に反対して争いとなつた。理由は土産物を領主に献上するのではなく、百姓一同が負担することはない。また新年のあいさつのためにわざわざ使用する送り迎えの馬、あるいは駕籠まで村の負担にする割当てが不适当等という、村政不結局六左衛門は村のしきたりや

砂原村の村方騒動

西大編さん室

(109)

この裁許内容は小前百姓層の要求を幾分満たしたものであったが、村内の改革が期待できるものではなかつた。

したがつてこの後も事あることには、古来からのしきたりと古い秩序を守ろうとする名主層と、合理的な改革を主張する小前百姓層との間に、争いは続けられて

いた。

こうした村内の抗争は、なにも砂原村のみの事でなく、多かれ少なかれほとんどの村々で、くりかえしくりかえし争われたものであつた。その度に村内の古いしきたりや村の秩序が少しづつ改められ、かつ幕府や領主の権力

のものであつた。

その後安永六年（一七七六年）に再び名主対百姓の出入訴訟がおこり、村内の対立が激化した。

この時も争いの焦点は主に村財政の合理化、名主の特権に関するものであつた。

半年以上にわたって争われたこの訴訟は、同年九月米倉藩役所の裁許（判決）で一応けりがついた。

（市史編さん室）

この時は江戸宿（訴訟の取扱いをする江戸の宿屋）の仲介で、村役人の出張費用、その他村財政の用途が多少規制されたことで内済となつた。

その後安永六年（一七七六年）に再び名主対百姓の出入訴訟がおこり、村内の対立が激化した。

この時も争いの焦点は主に村財政の合理化、名主の特権に関するものであつた。

（市史編さん室）

水と緑と太陽にめぐまれた近代的住宅都市めざして

都市基盤が計画的に開発された機能的な越谷市

△市街地の形成

首都近郊という立地条件から、越谷市はこれからも市街地化が進み、昭和六十年には、市の面積五九・七三平方キロメートルのうち約三分の二が市街地化されると予測されています。そこで無秩序な市街地化を防止するために、住み良い市街地を形成していきます。そこで次のような近隣住区体系を整備していきます。

○人口八千人～一万人を住区の単位とする区とする

○おおむね小学校区を一住区とし中学校を二住区とする

○住区内を通過交通のための道路、鉄道が貫通していらない

○地区商店街がある

○住区内に日常生活に必要な公共施設が配置されている

このような体系の近隣住区を基本として、昭和六十年には三〇の近隣住区によって市街地を形成していきます。

また、現在決まっている市街化区域内の既成市街地周辺は、総合的な区画整理事業計画によって新市街地開発を推進していきます。

そのため、市施行を行なうとともに組合施行による事業の指導や助成、市開発公社による新市街地開発を推進し、住みよい町づくりを進めていきます。



（写真は江戸時代の農民）



（市史編さん室）

○北越谷第一公園
を北越谷小学校
(仮称) の用地

○北越谷第三小学校
で、設置条例の一部改正
六号) が二月末日完成するの
○大袋第三小学校(仮称)用地、二
七七四平方メートルを一億〇九〇八万
七五五〇円で追加取得すること
○消防署蒲生分署(蒲生寿町四番
六号) が二月末日完成するの
○大袋北小学校の増築
鉄筋コンクリート造三階建面
積/延ニ五八五平方メートル工費/
一億五三〇〇万円
○蒲生第二小学校屋内運動場新築
鉄筋コンクリート造平家一部ニ
面積/延ニ九五五平方メートル工費/
一四五五〇〇万円
○弥栄小学校(仮称) 盛土および
搬入路築造工事
工費/七七三五万円

福社事務所は、みんなが健康で明るく、楽しい生活ができるようにと、しごとをしています。暮しにこまっている人やからだの不自由な人たちなど、いろいろ

みんなが安心して生活ができるように

福祉事務所

市役所のしごと(3)

福社事務所は、みんなが健康で明るく、楽しい生活ができるようにと、しごとをしています。暮しにこまっている人やからだの不自由な人たちなど、いろいろ

福社事務所は、現在、市内に一〇二か所あります。が、これではまだだたりません。これからもみんなが安心



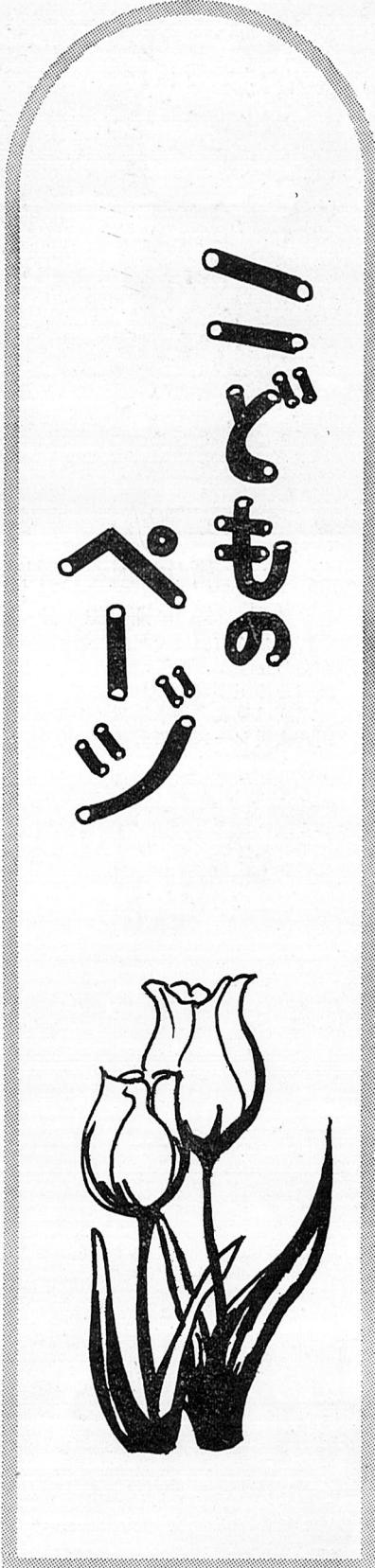
(写真は、市内松栄町の遊び場です)

な事情でこまっている人たちの相談にのったり、指導や援助をしています。

六十八歳以上のおじいちゃんやおばあちゃんたちは、安心して病気の治療がうけられ、いつまでも健康で長生きしていただくために、医療費は無料になっています。

また、こどもたちに元気遊んでほしいと、地主さんが無料でかしてくれた土地や、お寺、神社の人たちや福社事務所で、ブランコやすべり台などを置いて、遊び場をつくりています。

こうした遊び場は、現在、市内に一〇二か所あります。が、これではまだだたりません。これからもみんなが安心



図書かんだより

高学年むき

- 数字のない数学 ベンデイック
- 白い大地 吉田武二
- タンチョウの四季 林田恒夫
- オーロラと白い地平線 小口高
- 銀のはのにおの國 神沢利子
- 流れる星は見えない 石井昇悟
- 砲台に消えた子どもたち 野村昇司
- 山のモモッカ 岡野薰子
- ぼくはレース場の持主だ ライトソン

低学年むき

- てぶくろくろすけ 長新太
- はだかの王さま 滝平二郎
- ガヤガヤムツツリ 舟崎克彦
- 太陽がおこった日 津神久三
- あおいめくろいめ ちゃいろのめ
- かこさとし
- もりくいクジラ 赤羽末吉
- どんぐりと山猫 宮沢賢治
- もぐらのグラボームルシエツ
- あーんあんの絵本(全4冊) せなけいこ

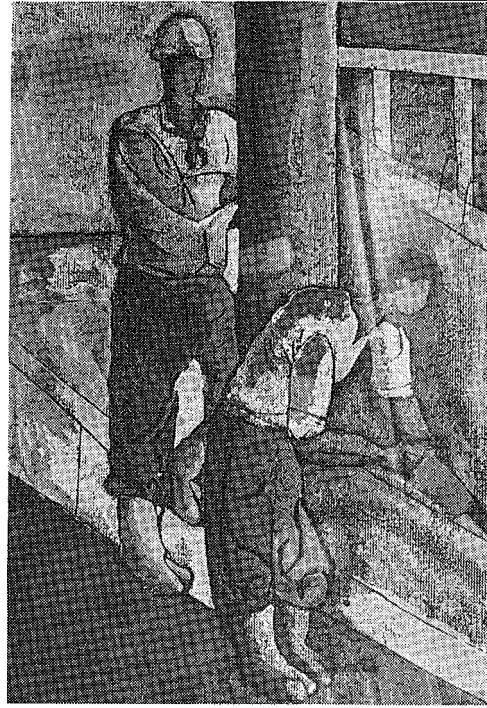
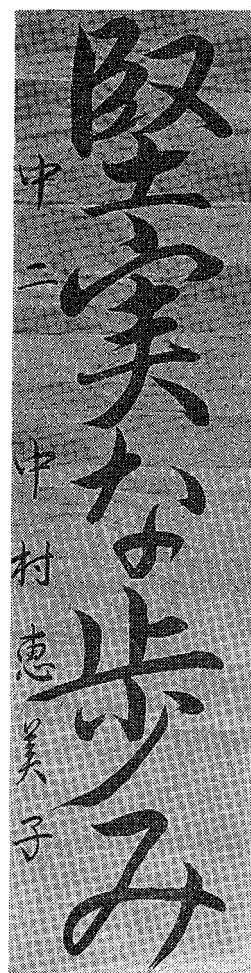


〔第14回問題〕

越谷市は水郷こしがやといわれ、北東に古利根川、南西にあやせ川、中央に○○川が流れています。

☆応募のしかた☆

1. ○の中にはまる字だけを書いて、かならずハガキでお答えください。
2. 住所、名前、学年、学校名をはっきり書いてください。
3. しめ切りは、3月15日消印のものまでとします
4. 送り先は、越谷市越ヶ谷4丁目2番1号郵便番号343越谷市役所内広報課こどもクイズ係まで。
5. 正解者10名のみなさんに賞品をおくります。正解者多数の場合は抽せんです。
6. 応募のできる人は、市内の小学校、中学校に通学しているみなさんです。
7. 当選者発表は4月15日号広報こしがやこどものページに掲載します。



みんなの作品



→ 新校舎を建てた人たち

富士中二年

堀井 信子

↑ 新校舎を建てた人たち

富士中三年
関根 孝子富士中二年
中村恵美子

一年間を振り返って

富士中二年

小川 篤子

何かをもらったからといったときだけするものではないと思います。ほんの小さなこと、今までならありまえと思っていたことでも、もしそれがなかつたら、どうできなかつたらということを考えれば何でもありがたく受けすることはできるのです。

では、何故、感謝するということが大切なかということです

とが、これについての私の考えは、こうです。

反省するということは大切なことです。それによって今の自分を直して、進歩し向上する系口に見直して、進歩し向上する系口に

するのですから。私も、今までの自分を振り返ってみました。

特にこの一年間、不平、不満が多い年だったと思います。それ

は、学校でも家庭でも同じことで

した。例えば、母に叱られるにし

ても今までなら、少しくらい反省して聞いていましたが、この一年

では、なにかとしゃくにさわり、口答えしたり反抗的な態度を示し

たりすることが幾度かありました。また、学校でも先生に抗議し

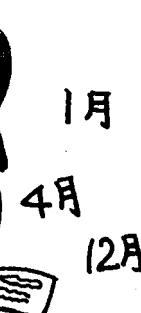
たりしました。でも今、冷静な気持ちで反省してみると、そんなにむきにならなくてもよかつたの

にと思うのです。

人間は、感情が高ぶっているう

ちは心のゆとりがないので、反省することは無理ですが、冷静になると、それもできるのです。だから人間は冷静になり、いつも心のゆとりを持つことが大切なのだと思います。

私のこの一年間には、その冷静さや心のゆとりが欠けていたので、何かをしてもらつたからとか、



きないです。これではだめ。あ

れでもだめ。不平と要求は、いつ

までも限りなく出できます。

しかし、ここでその不平、不満の種を逆に返してみてはどうでし

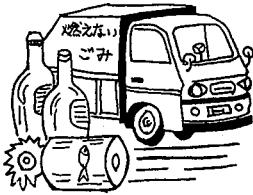
う。

つまり、今現在ある幸福を感謝するのです。感謝するということを

は何かをしてもらつたからとか、

と思います。

こうやって反省してみると、私は、冷静さと感謝する心が欠けていたことがわかりました。これから中三になり高校生になり、大人になっても必要なことです。これからは、実行の方に努力したい



燃えないとごみの収集日

3月下旬分(15日~29日まで)の
燃えないごみの収集を次のとおり行
ないます。(衛生課)

とき	ところ
3月15日 木	大林、大房、沼田、住吉新生、大林新生、藤ヶ丘、南荻島(野合、野中、新田)西新井、北後谷、長島伊原1、2丁目、川柳町1~5丁目、大里東、宮木町1、2丁目
16日 金	海道西、桃山、梅ヶ丘中央、うめが丘、梅園台、砂原、小曾川、野島、丸友1、2、外野合、親睦会、蒲生1、2丁目、蒲生本町、大里、鯛ノ島、宮木町3~5丁目
17日 土	北越谷1丁目、越ヶ谷1~3丁目、蒲生3、4丁目下間久里、上間久里、大間野町1、2丁目
19日 月	北越谷2丁目、越ヶ谷4、5丁目、蒲生西町1、2丁目、蒲生西町、大間野町3~5丁目
20日 火	北越谷3~5丁目、弥生町、蒲生東町、平方(立野三和、山谷は除く)神明町1~3丁目
22日 木	大沢1、2丁目、越ヶ谷本町、蒲生南町、蒲生愛宕町、立野、三和、大泊、山谷、谷中町1~4丁目、新川町1、2丁目
23日 金	大沢3丁目、中町、柳町、御殿町、蒲生寿町、弥十郎、市営住宅、弥栄町、鷺越新生、七左町1~3丁目
24日 土	大沢4~6区、東柳田町、元柳田町、蒲生登戸町、大杉、大松、船渡、七左町4~8丁目
26日 月	恩間、赤山町1、2丁目、蒲生登戸新田、登戸西町会、瓦曾根、南越谷3丁目、大吉、向畑、北川崎、相模町1~7丁目、西方、大成町1~8丁目
27日 火	大竹、恩間新田、三野宮、竹越、赤山町3、4丁目蒲生旭町、東越谷1~4丁目、東小林、東町1~7丁目
28日 水	袋山、赤山町5、6丁目、南越谷1、2丁目
29日 木	宮前、東宮前、宮浦、雇用促進事業団、瓦曾根1~3丁目、増林、花田、中島



おかあさんのペー=ミ

定期乳児の健康相談

市衛生課予防衛生係では次のとおり乳児健康相談を行ないます。

対象者は生後3か月から1年3か月未満のお子さんです。おいで際は母子健康手帳、上ばき等をご持参ください。

受付時間は午後1時30分から3時まで受け付けています。



とき	地区	ところ	とき	地区	ところ
3月6日 火	越ヶ谷	福祉老人娯楽室	3月13日 火	大相模	公民館
7日 水	桜井	公民館	14日 水	大袋	民衆会所
8日 木	荻島	公民館	15日 木	柳川	伊原
9日 金	大沢	市立第一体育館	16日 金	蒲生	民館
12日 月	新方	公民館	19日 月	増林	公民館
			20日 火	出羽	小学校体育館

若妻学級受講生募集

妊娠している方と妊娠可能な若妻を対象とした若妻学級を開きます。ご希望の方は3月15日まで市衛生課予防衛生係までお申し込みください。電話64-2111内線254~256先着50名になり次第しめ切ります。

とき 3月26日(月)~29日(木)午後1時30分~3時30分
ところ 市役所5階第一会議室 内容 妊娠の生理、妊娠中の保健・栄養・異常、分娩の準備、分娩、産じょく期、新生児の保育、家族計画 持参するもの 筆記用具

おかあさんのページ



市衛生課では
次のとおり乳幼
児種痘未接者の
定期種痘を行な
います。

該当する方は当日のお昼の体温を正確にはかり、決められた会場へおいでください。(問診票は各会場に用意してあります)

該当者昭和45年9月1日~昭和47年3月31日生まれの子(第一期種痘を受けている方)

受付時間 午後1時30分~2時30分
持参するもの 母子手帳、鉛筆、スリッパ

*なお他の予防接種を受けた方は1か月経過しなければ接種できません。

乳幼児種痘未接種者の定期種痘

種痘接種日	種痘検査日	会場	該当する住所地
3月19日 月	3月26日 月	市立体育館	大里、下間久里、上間久里、大泊、平方、大吉、弥十郎、北川崎、向畑、大杉、大松、船渡、弥栄町1~4丁目、大房、大林、袋山、大竹、大道、恩間、恩間新田、三野宮、大沢、大沢1~4丁目、北越谷1~5丁目
20日 火	27日 火	越谷保健所	東越谷1~4丁目、東小林、花田、増林、増森、中島、宮本町1~5丁目、谷中町1~4丁目、新川町1~2丁目、越巻七左町1~8丁目、七左工門、神明町1~3丁目、西方、相模町1~7丁目、東町1~7丁目、大成町1~8丁目、南百、東方
22日 木	29日 木	福祉会館	越ヶ谷1~5丁目、越ヶ谷、御殿町、弥生町、赤山町1~6丁目、柳町、東柳田町、中町、越ヶ谷本町、元柳田町、瓦曾根1~3丁目、瓦曾根、南荻島、砂原、小曾川、野島、西新井長島、北後谷
23日 金	30日 金	蒲生公民館	蒲生1~4丁目、蒲生、蒲生本町、蒲生愛宕町、登戸、登戸町、蒲生南町、蒲生東町、蒲生寿町、蒲生旭町、蒲生西町1~2丁目、南越谷1~3丁目、川柳町1~6丁目、伊原1~2丁目、麦塚、上谷、伊原、大間野町1~5丁目、大間野

第13回、越谷市公衆衛生大会は3月5日(月)、市立第1体育館で開かれます。